停戦協定線附近に

APの進出を前にスペードリッド市は全く

施する法案をサ八日職會に ・、金又は外貨簿ひの債務ー ー・

製出する を追つで通告あるまで休場 する ・、フランス銀行は直ちに金

英の平和案に對する

那軍集結開始

天皇陛下

到着 東京國通)北海の現地調査 (東京國通)北海の現地調査 (東京國通)北海の現地調査 (東京國通)北海の現地調査 と犯人並に背後關係等は支那 と犯人並に背後關係等は支那 と犯人がによる

革命軍爆擊

一日來京

ソ大使

ではれてゐる でしている。 ではれてゐる

感を抱いて居ると共に蔣氏が観道不蔵意の態度を示す以上日支交割は刻々悪化の一盆を辿るものとして重要であつて外相は全然がよる言例をなして居ないとして強く之を否定し、支那側の無責任なる放送に對し額であつて外相は全然がよる言例をなして居ないとして強く之を否定し、支那側の無責任なる放送に對し額の「有国外相がイギリス側に對し急激なる行動に出でざる旨の言明をなした、云々」との點に就ては全く人會護の結果如何なる方策をしようとも何等容像すべきところではないが支那側の情報として傳へられて介有氏は自身の出馬を不必要とし直ちに歸京の意思なき事を明かにしたとの報に對し外務省側では支那側の一点を表示の重点を領した。

で破壊され同市の階落は最早 薬り死者百負傷者三百を出し 薬り死者百負傷者三百を出し 薬り死者百負傷者三百を出し

通】革命軍の猛攻撃を前にス

ア國大使館に

ばアサニ

九時東京膠潜列車で元氣で入観原大佐の東道で廿六日午後

でも、私だつて動いたのようでも、私だつて動いたのをね、またの秘密っていふのをね、まさかそんなこさがあらうさは思ひもよらなかつたわ、全くあなたは可哀想な、だつて、さうでもしなければ、あなたなかうして動々達へないちゃ

『もの凄いなア!』

れ度しれます。一時半迄に社員章佩用入場券提示の上所定の位置に就かが當支倉篤志看護婦人會々員總會を開催す依て當日午後堂)に於て本社々長徳川公爵臨場の下に當文部社員總會堂)に於て本社々長徳川公爵臨場の下に當文部社員總會堂)に於て本社々長徳川公爵臨場の下に當文部社員總會來る十月六日午後二時新京西公園(雨天なれば記念公會來る十月六日午後二時新京西公園(雨天なれば記念公會

ないの?」

『やはりマッだな』

『ひやア……でうぞ生命だけ

道で管内在住赤十字社員にして總倉案内狀未満の向は歪急書部へ申出られ度

日本赤十字社篤志看護婦人會新京支令日本 赤十字 社新京委員支部

~ 達はうさ思へばいくらて

ス首都マドリツド

なたは、相手の男に見ず知ら なたは、相手の男に見ず知ら んでせうね?」

分ちなくなるわり

明鑑製クロームオリトーボン紙の自動提覧の記入により請求書と 関の記入により請求書と 関の記入により請求書と 関の記入により請求書と 関の記入により請求書と

大により請求書まで完成 一人により請求書まで完成 一人では、一人調査・記録・限る完全 ナンパー入調査・記録・限る完全 ナンパー入調査・記録・限る完全 たる容姿は店頭を美化す たる容姿は店頭を美化す

殺してしまったんでは反應が

全く混亂に陷る

外相、重大決意を固む

# 避せば

長苗鉄工門

エチオピア軍再起

あ

西

伊之助

外各科

利

武 久 口

首都目指

位猛

備隊に激戦を開始す

水軍を首領とし去 ルの三日に直り ルの三日に直り ルの三日に直り ルの三日に直り ルの三日に直り ルの三日に直り ルの三日に直り

ロ ピア軍は侵然勢を盛返し遠に でイタリト政府は近く入百の でイタリト政府は近く入百の 北方獨立守備職を首都の妨衛

百五十六)

女は響響な競を見せしてあ

植太医院

八院室完備一電話受付与三八九〇番一蔟室与三六七七番

院長 醫學博士

片手をのせながら、さろりさ した呼吸でその美しい職を見 上げた。女は片手で男の手を 上から押って、

び見守つた。 してゐるやうな女の機能を理 してゐるやうな女の機能を理 を理

駅京新

その男に迷ってやるの」

その翌日は、きつさ

赤十字社員

に告ぐ

「復識にですか?」

## 

(-)

廿六日の二一省首腦會議

の國武官

到處策を決定す

(沙の新局面打開

株政府後期下げを断 はパリ廿五日歌園通コフラン

き合はなくては困るから。 近はまだ起らう な事では無かつた、小さな瓦 がはまだ起らう

カルがある。その後に來るものにス 我るのは常骸化された、大横 なんによればり空心々といふ、 はでんなからさ想像してみるの あるかしらさ想像してみるの が、それは解析なのよ、いろ なな情景が低光さにチラテラ

の日く

限を置った。 男は脚踏がえしにきいて、 の

『私そんな弱い男、きらひ! 「私そんな弱い男」、きらひ! 「結果ですって?どんな?」 ~それは分つてゐるちやあり 男はしばらくして、急に興 も分つてやしないわ んなこさな

H

### 本司法部員二十二名 同午前 本司法部員二十二名 同午前 使三時五十分廣京 传三時五十分廣京 市中前 九時三十分公主鎮べ、同午 ▲胡鮮穀物協會二十三名 二十七日午後八時大連へ十七日午後八時大連へ 畸五郎氏 (秘書) 同奉天 同同民〈開原電架取締 主旗へ、同午前

特許レスター

新京権を装町三ノニノ六

代理店

北

北辰等(明)

九 ☆行

でうですな? \*\*代子はツンさした。 \*\*代子はツンさした。 での男の女を選定して、その すの男の女を選定して、その なを支配するここに依つて安か できっちやないのよ。私、妬 『へえ反應が?――まるでモルモットだなア』 『さうよ、あなたはモルモットよ! それが不満なの?!!!』 女はさういつて、自分の膝 私のモルさんだわねえ" 『その通りさ、ても、可愛い ほ

してゐたいのだ。

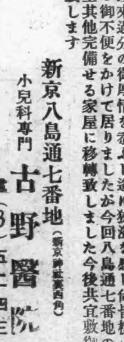
っても、僕はどうも落ちつい 小見科專門 古



新京八島通七番地(新京神社美西角)



た心持になれないんですよ





仰のに

願ひ致します 多大の御不便をかけて居りましたが今回八島通七番地 多大の御不便をかけて居りましたが今回八島通七番地 開院以來過分の御厚情を忝ふし遂に狹盗を感じ尚皆棲

通知

## 日和

達を無上に喜ばせ折が午前九時より同校々庭

日を終つた〈寫眞は朝生も吾子の後に後笑〉

高値理(上)と この和やかな

が新京事務局の任務

11

重大性がある

11

山口新任局長語る

送走囚人の捜査陣を張ったが、経領事館管察署と連絡をとり

午後一時になっても發表され

長春兩級中學校運動會

萬餘の觀衆で賑はふ飛行場 「協會發會式盛大に行はる端洲飛行」」。

(寫眞は飛行場に並んだグラ

萬餘の觀染を驚嘆させ空前の 元賀 者の高等飛行は

### 待望の遊覽飛行に "空心』の快味満喫

の土産が出来たルと異口同音いものだ哺わしもこれで冥土 飛行場はゴッタ返しの賑ひ

に空の快味を絶蹟してゐた

海洲飛行協會設會披露宴は内 地から閉會式に酸々参加した 大々の敷迦を兼ねて二十六日 一様六時半から豊美路中央復 野少特の説跡があり飛行協・関東軍交通監督部長、

鳳凰城中學に

衣類を盗み

奉天でも

大事天國通」満洲飛行協會が 一普及のため飛行士を来消せ しめたが、廿八日新京から大 一等及のため飛行士を来消せ しめたが、廿八日新京から大

【安東國通】二十六日午前二 時十分頃鳳凰城附屬地雄に滿一 時十分頃鳳凰城附屬地雄に滿一 時十分頃鳳凰城附屬地雄に滿一 南嶺五里堡小林織太郎氏方で



北鮮三港の視察兼れ

金剛山探勝團

公行頭を募集してゐる、別間 合付、急行料、整合料、宿泊 主做へ逃足する。 一般祭も行はらといふ豪華な 医費は 百団で 汽車賃 二等差 も加はり校外教育を乗ねて公孫は追漁にひたり北鮮三港 日間(車中三泊、旅館四泊) 生以上の生徒を引き連れ父兄のびで、B主催で金剛山を 十月六日より十三日までの入 八島小學校では二十八日三年 字源の貴重文獻を 端國皇帝に獻上 ピューローで募集 八島校遠足



math を送げ午後二勝嚢のあじあでを送げ午後二勝嚢のあじあでを送げ午後二勝嚢のあじあで

魔化す

タイヤーを胡

〈二二〉は二十二日ホイル付大經路下村運設店々員李輔春

と所長艦接室に於て事務分擔 機道、田中地方高田業務各新 機道、田中地方高田業務各新 関長、武田前地方所長首編部

任務は相當重大性を有するとも云へるであら今日(二十七日)のあじあで一たん大連に瞬り鐡道の方の責任大連に瞬り鐡道の方の責任で乗し十月一日午前八時五十分着の列車で新課長と共に乗り込んで來る積りだ萬に乗り込んで來る積りだ萬

ず所持金とては僅か

本社主催

暖やかに出發 つた一行は待ちもうけたポスに分乗して一路目名、集合時間の午前八時三十分までに國務建設、不服を排ばんとする會員秋耐けた済襲の郊外にて本社が贈る数々の傑物

午前以本第三大 三十九月 十九日(火) 十時開場

間一収 ドウインドウを含めて店の間約十年場所 勝來の中心街種樂路二一七號地

感じのよい事務所とも成り

い貸家

章 ②衣 二

^ 莊

並附屬品

商店向としても亦最適

時ごろこれを 間取店舖、十八坪餘、居間、六疊、炊 場所 新京曙町三丁目二十四番地

高級

質店舗

**阪神地方**に

家賃 金百三十圓

十名募

サービスガール

H

事場、瓦斯、水便、蒸氣煖房付

右御希望の御方は御來談下さ

新京晤町三丁目二十

雅のダイヤは大

階會議證階會乘滑部幹事會午補鐵運動會來滑部幹事會午 関係の途に上る事となった は十七日夜東京翻通】稲田拓務政務大東京圏通』稲田拓務政務大 あす (廿八日)

高田翁苦心の結晶

七日正午になつてもからた。ないなくあるひは男といった。

**益犯脫獄** 

度れ その復刻を全て

大ぜい▲七・同○夾靈に捧ぐ薬狩」(東京)常磐津駒代外順士外▲六・五五所作音樂、紅服二○三高地より中總──人見服二○三高地より中總──人見 今晩の主なる演奏放金・







第士町四ノ二人呼出(3)十三〇七九







し、人名町四丁目九番地 田然野四丁

ボーイ三星勝徹水便売編二階六量、八種と二間半の 和人快事場物鑑二ヶ新附援房メケーム 種 樂路 二一五 號 地 世 樂路 二一五 號 地

三笠町一丁目十

製作販賣

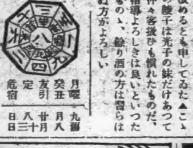
開静なる室 (c) 五十五圓(B) 五十三圓 (c) 五十一圓(B) 四十八圓 (d) 五十五圓(B) 四十八圓 (e) 五十二圓(B) 四十八圓 芳醇な冷卸・灘の生一本を召上れ 小 店 員 募 集 中内に確實なる保證人を要す 市内に確實なる保證人を要す 新京興安大路三〇二 大熊醫科器械新京支店 大熊醫科器域新京支店 叛詩二・八〇

宮內省特用酒 結蛛面

「満洲菊正宗」 西村

SENTE BER

廿八日。廿九日は全商品半額





特價品は御一人樣一品に限る期間中賣切の

錢錢錢錢圓圓

一割引

記

賣

出

五

と事を忘る」な

ダイヤ街に於て營業中は格別の 卒倍舊の御引立を蒙り度く 御厚禮申上候極今般左記の所 御愛顧を蒙り誠に有難 へ移轉開業仕り候間何 三四四

屋

二四郎六



之が間の

料器のかで

こお使ひ下さ

**駅舎がいてンが配合さ** 

力がなくなつてわませんか?

れる中に、

総合ホルモン 配っ

粧を落した後で肌がだるく弾

貴女のお顔

白粉をおと

4

月)

聞

新

B

B

(8

首九千四篇

195

合ホルモ

(四)

あ

(可謂物便歸贈三集)

日八十二月九年

説小オヂラ